

6 本協議会における検討事項（案）

・活動の場の確保について

○生徒のニーズに合った活動の場をどのように確保したらよいか。

・指導者について

- 指導者として、どのような人材が考えられるか。
- 指導者の確保や育成をどのように行うか。
- 指導者の質をどのように保証していくか。
- 指導者の指導者資格等について。

・教職員の兼職兼業について

○地域指導者として指導を希望する教職員が、活動に携わりやすい兼職兼業の運用に係る考え方をどのように整理するか。

・保護者や児童生徒、教職員への周知について

○効果的な周知方法や周知時期のあり方とは。

・中山間地域の活動機会の担保について

○中山間地域における中学生の活動機会をどのように確保するか。

・活動施設について

- 活動する場をどのように確保するか。
- 学校施設の活用について必要な整備とは。
- 吹奏楽部の活動場所として、どのような場所が考えられるか。（楽器の運搬、保管、維持等も含め）

・大会について

- 地域スポーツ・文化活動の成果発表の場及び実力を競い合う場として、主催者や規模、参加資格、試合形式等について、どのようなあり方がふさわしいか。
- 持続可能な大会、コンクール等開催のため、運営スタッフ(教員以外)の確保等、運営体制をどのように確保していくか。

・移行方法及び完了時期について

- 平日と休日を一体とした、スムーズな地域移行をどのように進めていくか。
- 地域移行の完了時期について、何をもって完了とするのか。

・活動費用について

○経済的に困窮する家庭の生徒への支援として、どのような方策が考えられるか。

・保険について

- 安心して活動に参加できるよう、指導者や参加者が加入する保険として、補償内容や保険料等について、どのようなものがふさわしいか。
- 指導者や参加者に保険の加入を義務付けるべきか。